



※「コミュニティキッチン ぼらん」は協会が立ち上げた、
就労困難とされた人たちと共に働く惣菜のお店です。

「ぼらん通信 No.3」

「ぼらん」では「たすけあい
せや」「瀬谷コモンズ」と連
携して「春のお食事会」を開
催しました。

「ぼらんのある木曜日」その2(開店編)

11:00 看板・・・OK。「本日のお弁当メニュー」書はに
たし・・・ショーケースの明かりも着けたし・・・
さあ！開店です。

島田さんとTちゃんがお弁当の準備をしてい
ます。お弁当箱は2種類あって区役所の人た
ちには、回収できるお弁当箱。一般の人たち
には使い捨てのパック弁当を使用しています。お
弁当のお客さんは12時頃に集中するので前
もっていくつか副菜を詰めて準備しておきま
す。主菜は注文を受けてから。ごはんも要望を
聞いて多くしたり・・・少なくしたり・・・とお客
さんの顔を見ながら対応するのがぼらんの特
徴です。

12:10 区役所の職員が来始めました。「さば味噌」「ハ
ンバーグ」「ホイル焼き」・・・と注文を聞いて
間違いないように渡す・・・1日の中で一番忙
しく、集中力を要求される時間。店頭販売の
面白さ・達成感を味わえる時でもあります。

13:00 ボランティアのAちゃんの終了時間です。た

まにはみんなでお昼を食べていかない？と誘
ったところ『今日は夕飯の買出しをしなきゃ
いけないので今度にします』という返事。「今
晩のメニューは？」とか「どこで買うの？」
とかみんなに突っ込まれ、丁寧に答えていま
した。ぼらんに大分打ち解けてきたようです。

13:30 さあ！お昼です。今日の賄い食はYちゃんが
用意してくれました。主菜は破れてしまった
コロケ。副菜は昨日の残りや多めに作った
惣菜などが並んでいます。昼食代は一人200
円。今日はちょっと豪華かな・・・。

14:30 ぼらんの中で唯一男性のSさんが出勤してき
ました。『今日のお弁当箱は何個ですか？』さ
っそく区役所へお弁当箱の回収に出かけまし
た。Sさんは入って来た当初に比べると顔色
も良く、『いらっしやいませ！』と大きな声
を出せるようになりました。成田さんとの掛け
合いもなかなかですよ・・・。

機会があったら続く。(あんざい よしこ)